

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	観光振興課長 堀江 隆典	電話番号	0852-22-6298
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	観光関係調査・計画事業		
目的	(1) 対象	県・市町村・観光関連事業者・県民	
	(2) 意図	観光動態に関する調査を実施し、その結果や観光施策の指針等を示すことにより、計画的かつ効率的な施策・事業の実施を促すとともに、観光振興に向けた意識の醸成を図る	
事業概要	観光事業者等の営業戦略の立案や、市町村及び県の事業・施策を計画的かつ効率的に実施できるよう、観光入込客数等を把握するとともに観光客にアンケート調査を行い、観光動向や観光消費額等を把握・分析する。 また、県内の主要観光施設等の月別の観光客入込動向を把握し、情報提供する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 期限内提出率	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	%
		取組目標値						
	式・定義 期限内提出数/市町村調査提出数	実績値	95.5					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名 期限内公表回数	目標値		12.0	12.0	12.0	12.0	%
		取組目標値						
	式・定義 月別調査の翌月末までの公表回数	実績値	10.0					
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	7,992	8,000
うち一般財源 (千円)	7,992	8,000

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

営業戦略、観光振興施策等を検討するための重要な基礎資料となっている。

- 観光客の動向を把握するため、来訪者の属性などを調査するパラメータ(アンケート)調査を実施。(調査箇所12カ所)
- 県内の観光施設等の動向を毎月把握するため、主要観光施設等(26施設)の入込状況を調査。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

- 本県を訪れる観光客の動向把握が可能となっている。
- 民間事業者等の営業戦略等の立案や市町村及び県の観光振興施策等の利用が可能となっている。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」
観光動向に関する調査の信頼性を高めるには、裏付けとなる観光入込客数の増減要因を把握する必要があるが、十分な情報を収集できていない。

②困っている状況が発生している「原因」
観光入込客数について、一定の増減があった場合に、市町村にその要因を確認しており、観光施設や宿泊施設等から十分な情報を得ていない。

③原因を解消するための「課題」
観光入込客数の増減要因をより詳細に把握するため、引き続き必要があれば観光施設や宿泊施設等へヒアリングを適宜実施し、情報収集する必要がある。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

各市町村へ依頼している観光入込客数等を迅速に把握するとともに、観光客へのアンケート調査により観光客の動向を的確に把握・分析することによって、観光動態調査の信頼性・正確性・迅速性を高めていく。
また、県内各地への観光客入込状況及びその要因を把握するため、観光施設や宿泊施設等に対するヒアリング等を適宜実施し、情報提供する。

9. 追加評価(任意記載)